

臨時号

TSUNAN-TOWN

平成 24 年 7 月 5 日

発行：津南町議会

責任者：議長 河田強一

議会だより

つなまち



住民・議会懇談会が開催されました。その中で話し合われた内容をご覧ください。

班編成（先頭が班長）		4月25日（水）	参加者	4月26日（木）	参加者	4月27日（金）	参加者	5月1日（火）	参加者
1班	伊林康男・根津勝幸・栗原洋子	駒返り公民館	15人	上野公民館	13人	大赤沢民芸館	10人	外丸ふれあいセンター	16人
2班	吉野 徹・津端真一・風巻光明	上段集落センター	7人	寺石公民館	15人	見玉集落センター	11人	巻下公民館	6人
3班	草津 進・滝澤茂光・桑原 悠	大割野区民会館	8人	亀岡集落センター	16人	秋成公民館	14人	鹿渡新田集落センター	21人
4班	大平謙一・中山 弘・村山道明	貝坂公民館	2人	小池公民館	11人	大場公民館	8人	中子集落センター	9人
5班	藤ノ木浩子・恩田 稔・石田タマエ	米原公民館	8人	芦ヶ崎公民館	11人	船山新田公民館	11人	岡公民館	7人

参加者
合計 219 人

(1) 町長部局に対する質問・要望事項

懇談会出席者から出された要望事項のうち、議会の権限上回答できない事項及び直ちに解決できないと判断した事項については、これを執行機関（町長部局）へ通告してその対応を求めることとしました。現時点での対応についての回答を記載しました。

(2) 議会に対する質問・要望事項

懇談会出席者から出された要望事項については、これらを真摯に真剣に受け止め、議会の役割を果たしていくため、今後検討すべきものを記載しました。
要望事項の検討は、1～5班の各班長及び議会運営委員会で行うとともに、全員協議会において全体的な検討をしました。

平成24年 住民・議会懇談会 質問と回答・対応

総務課関係

※文末の()は会場地名。

	質問・要望・意見	回答・今後の対応
質問	●津南町の財政状況は健全か？（上段）	新潟県の市町村の中でも良い方から3番目程度です。
	●町債は町民一人当たりいくらになっているのか？（岡）	一人当たり113万円であり、平成22年度と同額です。 22年度末、町一般会計における起債残高は45億1,706万6千円と債務負担行為（複数年にわたり支払い予定があるもの）11億5,027万7千円の合計56億6,734万3千円。起債残高に対して地方交付税で国が返済を負担する額を差し引いた実質負債と債務負担行為の合計額は21億7,175万円(実質負債)。一方、財政調整基金の23年度末残高15億7,839万千円。実質負債から財政調整基金残高を差し引いた5億9,336万千円が正味の負債といえます。
	●町は、各集落を実際に回って避難所を確認しておくべきだし、公民館を避難所にするならば、耐震化をするべきではないか？（岡）	現状では各集落の避難所を指定しています。今後は、避難所に指定している所は、耐震化に向けて調査を実施します。
	●所得の増大、交流人口、雇用の場を望む。住民からアイデア募集したらどうか？（駒返り）	議会回答 総務・企画班に検討、実施するよう強力に要望していきます。
	●「津南町は就職する場が無い」と言っているが、募集しても津南の人は応募に来ない。6ヶ月位のスパンで採用計画の見直しが必要ではないか？（寺石）	町内業者における社員の採用計画については、町民に分かりやすくPRされるようはたらきかけます。
要望	役場の玄関に車いす用の雨よけ屋根を付けてほしい。（芦ヶ崎）	正面玄関の屋根の下に車いす専用の駐車スペースを設けるように工夫します。
意見	●障害認定を得るまでもいかないが仕事に就けない若者がいる。このような人が働ける場所(居場所)をつくるべきだ。（船山新田）	
	●町有林を町民の夢の実現に使うべきだ。（岡）	

質問・要望・意見

回答・今後の対応

農業関連	質問	●農業後継者が不足してくるがその対応は？（上段）	⇒ 後継者育成については、国も町も助成制度を導入しています。更に強力に推進したいと考えています。
	要望	●タバコの廃作で畑作農家が減っている。後継者がなく高齢者農家が 많아 なった。いま畑の空地が増える中、活用・再生産方策を考えて欲しい。（貝坂）	⇒ 雪むろ利用などを考えながら、新しい作物を推進していきます。
	意見	●養豚業者は、臭いなど環境対策に重点を置いて経営すべきと思う。尿等による有機農法は、散布が半端ではなく大量である。その臭いがひどくハエが大量に発生している。行政も有機農法について監督指導してほしい。（中子）	⇒ 堆肥については、野積みにしない、置かないですき込む方法等指導をしていきます。
雇用関連	質問	●認証米はどれ位売れているのか。某地元業者は日本橋高島屋で5kg=7,875円。そこで買う人にとっては決して高いお米ではない。（鹿渡新田）	
	質問	●若者の安定した雇用の場はないのか？（巻下）	⇒ 森林組合、農協、みさと苑等職員の半分が十日町市の住民です。採用を出しても津南の人は求職に来ないので、この原因を分析し提言したいと考えています。
	意見	●春いっぱい集中採用する方法に問題がある。時間的検討期間を設けて、中途採用も検討する必要があるのでは？また求人PRも広報誌にのせる程度で、PRが下手では？（巻下）	⇒ 議会回答 議会としても提案し、改善していきたいと考えています。
意見	●人口減少問題で「起業家の育成」、「グリーンツーリズムの継続性による効果」、「森林組合の採用」等対応しているが、トータルで対応できるポジション（組織）が必要と思うが？（見玉）	⇒ 前向きに検討していきます。	
	●昔は出稼ぎに出たものだ。今は仕事がなく子どももうちに帰ってこなくなった。言葉だけでなく産業を起こさないとだめ。（駒返り）	⇒ 農業振興のための起業化の推進（6次産業含む）を図っていきます。	

◎ 地域振興課関係

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●公民館コミュニティ施設に見舞金が出た。小規模農地災害に対して補助金は？（上野）	40万円以下の小規模農地災害について、町は70%の補助をしています。
	●町内所得が最低だが何か方針はあるか。水問題はあっさりやめたがもっと説得すれば良かったのでは？（上野）	企業誘致のチャンスでしたが、町は町民同士の和を優先し断念しました。町内所得については、農業振興を第一義的に考え、企業化による所得増大と雇用の場確保を最重点といたします。
その他 意見	●子どもの交流は盛んだが、都会の高齢者は金と時間があるので高齢者の交流の仕組づくりをすれば交流がより盛んになるのではないか。（岡）	
	●滞在型住民制度のようなものを条例で定めてはどうか。（岡）	
	●グリーンピア津南と東京間の交通費補助等を考えて津南に来やすいような仕掛け作りが必要。その為には素泊まり2,000円の施設を早急につくるべし。（岡）	
	●結果を急ぎすぎる傾向が見えるが、じっくりと取り組むべし。（岡）	

建設課関係

	質問・要望・意見	回答・今後の対応
質問	●震災の農地復旧について詳しい説明が無いが、雪消え後の工事は間に合うのか？（寺石）	<p>議会回答 業者と町、そして地元受益者との話し合いを建設課で詰めて貰うよう、議会から依頼します。</p> <p>建設課回答 業者と話し合い最大限努力します。</p>
	●足滝の方から見ると崩れているが、灰雨スノーシェッド工事の働きかけはしているのか？（亀岡）	早期の改修を求めています。
	●朝の通学時間帯に津南駅前が渋滞になるが、なんとかならないか？（外丸）	冬期間を考え、除排雪について検討し、改善にむけて要望していきます。
要望	●陣場下から駅に行く交差点の渋滞対策をしてほしい。冬期は清水フードまで渋滞になる。（駒返り）	センターラインの移動や除雪により2車線の確保を国県へ働きかけます。
	●除雪について、町道は1級・2級のランクがあり、2級は後回しになっている。差をやめて除雪してもらいたい。（小池）	冬期道路交通確保（除雪）計画に基づき、それぞれ対応しています。現在区別はしていません。
	●道路除雪回数を3回にしてほしい。通勤者のためには2回でなく、今年の大雪のようなときは是非3回除雪に来てほしい。（大場）	降雪量に応じて、今後検討します。
	●除雪について、朝通勤時間に間に合わないことがある。また、帰りに加用から上がってくる線に雪が多く積もって困る。また、城原・中子線間に冬期吹き溜まりがよくできている、これを解消してもらいたい。中子までの除雪対応を検討してもらいたい。（中子）	県道については、県と今後相談していきます。町道については、状況に合わせて、適切な除雪に努めます。
意見	●自然災害に対してしっかり町民の声を聴いて対応してもらいたい。	
	●農業排水事業はこれだけの予算を計上しているのだから、早期に各家庭で繋ぎ込みをし、収入になるようにして独立採算が可能になるようにすべきだ。（芦ヶ崎）	

教育委員会関係

		質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	学校関連	●学校統合について、学校区を再編成できないか。子どもを第一に考えないと。(外丸)	学校統合については子供たちを第一に考えていかなければなりません。今後も議論していきます。
		●外丸小学校の津南小学校への統合についてどうなっているのか？反対者も多いが？(巻下)	答申書を尊重し、地元との話し合いを継続していきます。
		●中津小学校統合問題について、最終的に統合を待ってほしいと要望書を出したにも関わらず、町は統合に向かって進めている。議会としてもチェック機能を果たしてほしい。(秋成)	答申に基づき進んでいると理解していますが、いろいろな意見があるのを理解しながら、今後の話し合いの経過を注視していきます。
意見	学校関連	●三箇や津南原小学校の統合の結果保護者や児童はどう考えているのか。良かったとの意見が多いそうだが、良い所をもっとPRして欲しい。(巻下)	旧三箇小、旧津南原小の保護者や児童に統合した後の様子や感想等を調査して、毎月発行する「育ネットつなん」でお知らせします。
		●上郷をもっと盛り上げてほしい。旧校舎は壊すよりは利用した方がいい気がするが、跡地利用のアイデアを総括する所がない。(亀岡)	跡地利用は今後話し合われます。
		●総合センターの改修工事については？(寺石)	今年度耐震化工事を行い避難所として使います。秋口までに終了する予定です。
質問	総合センター関連	●総合センターは1億2,700万円を使ってまで残すべきか疑問。築40年くらい。バスケット協会は県内外で300人集まるが総合センターは使えない。壊すべきでは？(鹿渡新田)	
		●総合センターについて、バスケの大会で町外の人を呼べない。暑い・狭い・臭い・応援する場所がない。お金をかけて改修するんだったら、総合体育館を作ってほしい。恥ずかしくて人を呼べない。切ない思いをしている。(駒返り)	議会回答 短期的には困難ですが、中長期的に検討すべく、町に強く要望します。
意見	総合センター関連	●中里にできるスポーツセンターを津南町民でも使える施策を。	

津南病院関係

質問・要望・意見

●津南病院の雰囲気が悪い、医者の不在が多く当てにならないし、対応が遅い。(大赤沢) ■▶

●津南病院はかかりづらい、医師の対応が悪い、くすりの待ち時間が長い、予約の時間が当てにならない。(外丸) ■▶

●学校で怪我があった時、津南病院は医者が3時になったら帰ってしまうので、上村病院や十日町病院に搬送している。地元の医師、外科や整形外科の常勤医が必要。重要課題と捉えて一丸となって取り組んでほしい。(秋成) ■▶

回答・今後の対応

対策を考え、職員1人1人の資質向上、接遇研修を徹底して行ないます。

議会回答

改善していかなければなりません。

内科は常勤がいますが、それ以外はすべて非常勤です。非常勤の体制を常勤化できれば効率が良くなり経営も良くなります。各科外来で都合が悪い時は、代打で先生を頼むことがあるので、年間約90人の先生がいらっやっています。運転手は2人おります。常勤でないと、オペ(手術)や急患に対応できないので、今はほとんどオペができない状態です。恵福園、学校など往診が入ると、更に医師がバタバタします。

今後の方向として、十日町病院や上村病院などと更なる連携が望ましいですが、民営は引き受け手がいないだろうと思われま。

その他の問題として、高齢化で窓口の対応が大変になったことや、建物も老朽化しており動線が悪いといった問題などがあります。

議会関係

	質問・要望・意見	回答・今後の対応
質問	●議員定数はあまり減らすのも問題では？（貝坂）	⇒ 今後、全員協議会等で定数及び議員報酬など検討して参ります。
	●議員は、情報・勉強不足や交流が少ないこと、知らないことが多すぎでは？（貝坂）	⇒ 議員1人1人自覚を持ち、情報不足の点については活動の中で勉強していきます。
	●傍聴者は減っているのか？（鹿渡新田）	⇒ 増えています。
要望	●議員がなかなか来ない、地元議員も来ない。選挙の時は来なくて良いから、こういう懇談会を年二回くらいやってほしい、役場職員もやってほしい。（大赤沢）	⇒ 議会全体で1回、地元周辺は地元議員が1回はするようにしたいと思います。役場職員については、総務課に実施するように要請します。
	●国は政局争いをしているが、去年の町議選は良かった。これがチャンスと思い議員活動に活かしてほしい。（駒返り）	⇒ 町の現状をよく認識した上で、それぞれの議員が最善をつくすよう努めます。
意見	●懇談会の時期を考えて欲しい。（今回は春作業が忙しい時期）	
	●町民は将来の生活について不安に思っている。又、町でもいろいろと取り組んでいるが、町民は理解できていないことが多い。町は住民にもっと丁寧に説明するべき。（米原）	
	●議会の質問で、行政が「検討します」と答弁することが良くあるが、その検討結果を住民にも教えて欲しい。（米原）	
	●議員の実際の顔を見たい。ネットは議会運営の中の問題で、議会の活動が少なくなったら困る。例えば道路の陥没は町道、県道は自前でやるのは限度がある。もっと町内をまわって生の声を聞いてほしい。（亀岡）	
	●一般質問の時間、1人1時間は長すぎる。（外丸）	

◎ 議会インターネット中継について

質問・感想	回答・今後の対応
<ul style="list-style-type: none">●議会のインターネット中継を行って議員の感想は？（寺石）●インターネット中継は良かった。（上野）●今までに無いことをしたことは良かった。（米原）●後で聞き返すことができるので良かったのではないか。（米原）●固定なので臨場感はないがライブはいい。続けてもらいたい。（亀岡）●新しい試みで良かった。夜に見られる。3,500アクセスのうち、津南町でどれ位見たのか？（鹿渡新田）●昼間働いていると現場に足を運べないので自宅で見られるのはいい。（鹿渡新田）●我々高齢世代の一般の人は見られない。しかし時代の流れだから続けていってもいい。（鹿渡新田）●町内町外か区別できるのか。町内の方がどれくらい見てくれたかという数字に価値がある。（大割野）●十日町の人にも、「議会は大きな信用を得た」と言われた。（秋成）	<p>⇒ 発言については細心の注意をし、また津南町以外の人も多くご覧になっているので、各議員の資質を上げる必要があると思っています。</p> <p>⇒ 3月末までに3,500件のアクセスがあり好評でした。今後も改善しながら継続していきたいと考えています。残念ながら、システム上、町内の方がどれくらいご覧になったかは把握できません。</p>
<ul style="list-style-type: none">●インターネット中継見られない人はわからない、50%くらいの人が見られるようになれば意見も出る。住民が質問できるようになれば良い。（大赤沢）●インターネットはどんどんやっていくべき。ただ一方通行で、インタラクティブ（双方向）ではない。見た人が感想を返信できるシステムを。（鹿渡新田）	<p>⇒ 今後ネット中継だけでなく、色々な方法で議会活動を広く知っていただけるよう考えていきます。</p> <p>⇒ 現状では困難です。感想をなんでもハガキで出していただけたら、大変ありがたく、十分参考にさせていただきます。</p>

◎ 議会インターネット中継について

	質問・感想	回答・今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> ●インターネット中継は映りが悪かった、中継方法を考えてほしい。ポイントを出すよう編集してほしい。(外丸) ●「何時から何時までこの議題です」と分かるサービスがあれば良い。議会のホームページに載せてほしい。(大割野) 	<p>編集は現状では困難です。今後の課題といたします。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●インターネット中継について答弁者の顔が見えるようにしてほしい。(見玉) ●初めて見たが、顔を映して欲しかった。(秋成) ●インターネット中継を見たが、画面が一定で面白くない。カメラを増やす予定はないか?(巻下) ●動きが無かったので、どうせやるならもう少し工夫をした方が良い。(米原) ●息継ぎの音が入るのが気になる。カメラの切り替えしがあれば顔が見える。一方向だと飽きてきてしまうので映像の工夫をして欲しい。(大割野) ●カメラの切り替えしができないというなら、カメラをまわす人をボランティアで募った方がいい。(大割野) 	<p>カメラを数台設置すると映像切り替えの人員が必要なので、今回はこのようにしました。増やしていく方向で前向きに検討します。</p>
No.	要望・意見	
	<ul style="list-style-type: none"> ●傍聴に行かなくても、議員と行政とのやりとりが聞ける。もっと議会の緊張感、雰囲気を出す工夫はできないものか。質問していない議員の様子も分かればなお良い。いろいろな角度で見たい。予算がないからいつも言うが、それは理由にならない。一歩でも半歩でもいいから前に出る努力をして頂きたい。(大割野) 	

要望・意見

- 最初から万全な体制で進めることはできないが、どれくらいの需要があるかどうか、それを見極めてほしい。需要がないのにお金をかけても仕方ない。（大割野）
- ITに詳しくない方には「近所の方や友達に教えてもらってくれ」という言い方をした方がいい。（大割野）
- 公民館でipadやテレビなどで放映してはどうか。（鹿渡新田）

◎ 人口減少・少子高齢化問題

	質問・要望・意見	回答・今後の対応
質問	●若い人に具体的に何を支援するのか見えてこない。定着をする支援対策を総合的に明確にすべきと思うが？（巻下）	議会回答 どうすれば人が増えるのかについて長野県下條村の例があります。この村は出生率日本一だそうです。若者に安く住宅を貸して人口維持を図っている事例もあります。但し雪国豪雪地帯で通用するのか分かりません。具体的支援策を考えていきます。
	●人口減少は津南町だけでなく日本全体の問題だ。歯止めはかからないと思う。これからは津南の人口が8千人、6千人に減ってきた時の対策を今考える必要があるのでは？（巻下）	議会回答 ご指摘の通りです。打開策を練る検討会を適正に開いていきたいと考えます。
要望	●高齢化問題、限界集落と言わず現実なんだから、町職員を定年になった人などで仲間を作って何かしてほしい。（上野）	議会回答 高齢化が急激に進む中であって、高齢者の役割は大きく、多方面にわたりその活用（能力を活かせる機会や方法）を考えなければならないと考えます。
意見	●少子化の原因の一つに結婚できない人が多い。その対策にもっと力を入れるべき。（米原）	
	●若い人が住み続けられる町をつくらなければならない。（船山新田）	

原発・放射能問題

	質問・要望・意見	回答・今後の対応
要望	●柏崎刈羽原発下に活断層がある。再稼働しないようお願いしてほしい。(駒返り)	議会回答 津南町は柏崎刈羽原発の50km圏内であり、住民の不安は大きい。安全対策が確認されるまでは、再稼働しないように強く要望していきたいと考えています。(6月定例会では「事故原因の究明も安全対策もない原発の再稼働に反対する意見書」は6対9で否決となりました。)
	●町で買った放射線量測定器は町民に貸し出しできないか？山菜やきのこを測りたい。また、町内の何箇所かを測って、町民に公表してもらえないか？(船山新田)	総務課回答 町内における空中の放射線量の測定につきましては、影響が大きいと想定される児童・園児の環境保全という観点から保育園の園庭や小中学校のグラウンドにおいて降雪期を除いて毎月測定を行っており、その結果を調査関係施設や町のホームページにてお知らせしております。また、町民の方から「紙面での公表を」という要望もいただいておりますので、紙面公表も考えています。 以上のことから測定器の貸し出しについては、特別考えてはおりません。場合によっては、町職員で測定に伺うことも視野に入れていきたいと考えています。
意見	●町議会でも放射能汚染や、原発廃止、代替エネルギーをどうするかについて、もっと議論して欲しい。(小池)	

◎ その他

	質問・要望	回答・今後の対応
質問	●昭和50年に地下水の調査やっただけ。現在の実態調査をしないのはなぜか？（大割野）	建設課回答 昭和50年当時の調査は、建設省（現国土交通省）が直轄で井戸を掘って5年間程調査したものです。町として今のところ実態調査をする予定はありません。
	●町営の施設の利用は公平性の観点に立たなければならない。文化センター、総合センターは無料なので、なじょもん、そだき苑も無料にして欲しい。利用料を取るのをおかしいのでは？（大割野）	議会回答 文化センター、総合センターも私的利用は有料です。そだき苑は無料でしたが、利用する人から声が出て利用料を取るようになりました。
要望	●地下からの水を飲める施設を作ってほしい。観光客に本当のお水を提供したい。（大割野）	

議長お礼の一言 本年の住民・議会懇談会は議員3人1組5班体制で4日間、20集落にお邪魔致しました。夜分お疲れのところにもかかわらず、200名以上の方の御参加をいただきました。紙面をお借り致しまして御礼申し上げます。皆様からの御質疑、御意見を前向きに検討させていただきます。ありがとうございました。

津南町議会議長 河田 強 一